



お元気ですか

志村 たかよし です

中央区 2011年度予算案

一般会計予算は 705億円 (前年比3.9%増)

区議会での論戦が実った施策も



区長に申し入れ、要望書を提出しました

来年度の区の予算案が発表されました。一般会計の予算額は、704億5319万円。内容については、予算特別委員会で審議されます。日本共産党区議団は、昨年9月に区長に申し入れ、予算要望書を提出していました。今回、区民のみなさんの運動や党区議団の論戦が実った施策もありますので、そのいくつかをお知らせします。

認可外保育所の保育料助成を最高5万円に
区立保育園などの認可保育所と比べて保育料が高い認可外保育所。認可と認可外の保育料の差額を1万円以内にするため助成額を上限5万円に引き上げます。

ワクチン助成を拡大
★小児用肺炎球菌ワクチン接種費用を無料に
★Hibワクチンの助成額を半額から全額に拡大
★子宮頸がんワクチン接種費用の全額助成(無料)の対象者を中学生から高校3年生まで拡大

高齢者安心ネットの拡充
★おとしより相談センターの機能強化
京橋・日本橋・月島のセンターに各1名増員し、24時間365日見守る体制を整備します。
★地域見守り事業支援
民生委員だけでなく、町会、マンション管理組合や郵便・新聞配達事業者などの協力を得て、高齢者の見守り活動を拡げます。
★高齢者あんしんコール事業
ボタン1つでつながる専用機器を通じて、相談や緊急通報に対応できるサービスです。
★緊急通報システムの充実
従来の緊急通報ボタンに加え、高齢者の動きをセンサーでとらえ、緊急時に対応するサービスを追加します。
★高齢者食事サービス
七十歳以上の高齢世帯に、昼食だけでなく夕食も週7日(昼・夕あわせて週14食)届けます。

築地市場は「都民の財産」

2月19日、場外市場近くの築地4丁目交差点で、日本共産党中央区議団と地区委員会による毎月恒例の「築地市場移転反対・現在地再整備を求める」宣伝署名行動が行われました。

この行動には、小池晃都知事予定候補が参加しました。

小池さんは「都民の食文化を支える、良い食品を消費者に届ける大事な機能を持った築地市場は都民の財産です」と切り出し「築地市場の豊洲移転は白紙



「築地市場は都民の財産」と小池晃さん＝19日

撤回し、現在地で再整備させましょう」とよびかけました。

そして、「都民の暮らしと雇用を立て直す、新しい福祉都市・東京に変えましょう」と訴えました。

私（志村）もハンドマイクで訴えました。

この日は、2時間で496人の方に署名をしていただきました。

署名とともに「築地市場の移転は絶対反対です」「福祉や保育などに税金を使ってほしい」という声が寄せられました。



私も訴えました



連載「わがまち今昔」(7) ～ 明石町の名の由来は… ～

明石町。その町名の由来は…。

1660年代(寛文年間)に、今の料亭「治作」から明石町区民館の間(左写真の楕円の所)にあった海岸に漁師たちが移り住み、殿様に新鮮な魚を届けていました。当時、海を見ると、石川島が淡路島のように見えただけです。半島が四国の山並みのように見えていたそうです。

その眺めが漁師たちの故郷、須磨、明石の海岸に似ていたため、この町を「明石町」と名付けたといわれています。

1673年(延宝元年)の地図には、すでに明石町と書かれています。明治になるとこのあたり一帯は築地



左に勝鬨橋。楕円の海岸に漁師が住んでました

居留地となり、明治32年に居留地が解消した後、居留地全体を一括して明石町とよぶようになったそうです。明石町に移住してきた漁師たちは、赤穂から来た人たちでした。

(つづく)

「意見、要望など、お気軽に」連絡ください(03-5566-6600)